

「与論小学校の与論の十五夜踊伝承活動の取組」

1. 学校名	与論町立与論小学校
2. 学年・人数	4・5・6年生男子児童 計27人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和7年 9・10月 与論小学校（教室・運動場） (2) 発表の日時・場所 令和7年10月26日 与論小学校運動会（4～6年男子）
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能，伝統 行事，伝統工芸 品について	(1) 名称 与論の十五夜踊（よろんのじゅうごやおどり） (2) 由来 1561（永禄4年）に，当時の与論城主が，島内・琉球・大和の芸能を学ばせ，当時の島の娯楽としたもの。旧暦3月・8月・10月の十五夜に行われる。 (3) 構成等 初めに，二番組・一番組合同で雨乞いの踊りを奉納する。その後，二番組・一番組の順に踊りを奉納し，最後に六十節・沖泊まりを奉納する。旧暦8月の十五夜では獅子舞と綱引きも行う。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	4～6年男子は，令和4年度より教育課程特例校として特設した海洋教育課「ゆんぬ学」の時間を使い，与論十五夜踊保存会の踊り子に直々に指導を受けている。学校の運動会で発表することで，地域の方々に披露する機会を設けている。また，4年生は海洋教育科「ゆんぬ学」の時間に，与論の十五夜踊についての調べ学習を加え，伝承していく意味や必要性を探究しているようにしている。
6. 取組の様子 （練習状況，発 表の場等）	 <p style="text-align: center;">運動会での披露</p>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 十五夜踊りが数百年前から踊られていることを初めて知りました。扇と棒でやる踊りがあって，その違いは元々の踊りに違いがあることを知りました。 ・ 一番組の踊りは棒で叩き合う踊りがあって楽しかったです。 ・ 今年は初めて「与論の十五夜踊」を踊りました。練習が始まると，「与論十五夜踊保存会」のみなさんが与論小学校に来てくれました。ぼくは，少し緊張したけれど，とても優しく教えてくださったので，どんどん覚えることができました。 ・ 運動会で「与論の十五夜踊」を一生懸命踊りました。ドキドキしたけど，間違わずに踊れました。終わったあと，見ていた人たちから拍手をもらってとてもうれしかったです。